



# 戸塚小学校だより

学校所在地 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町132

TEL 881-0049・6461

Eメールアドレス [y3totuka@edu.city.yokohama.jp](mailto:y3totuka@edu.city.yokohama.jp)

FAX 881-9804

## あと二日で

校長 鈴木陽一

「あと学校、何日あるの。」

「へ、ああ、夏休みまではあと二日だよ。」

門のところでの横断指導のために校舎の前を歩いていたら、こんなふうにかえられました。その子が、なんだかさみしそうで元気がない声や様子だったので夏休みまでのことを尋ねられていることに気が付くのに間が開いてしまいました。なぜそう聞いたのかを尋ねられなかったので、その子の気持ちを直接聞くことはできませんでした。

「子どもたちにとって待ちに待った夏休み」とよく言います。実際に学校が休みになることで、普段できないことができたり、自由な時間を使ってたくさん遊んだりできて、うれしいと思う子が多いのは確かです。ただ子どもの気持ちは様々なのだと改めて思いました。

私が担任をしていた時にも夏休み前に「私、夏休みあまり好きでない。」という子が何人かいた時があります。様々な理由がありましたが、「友達と会えなくなるから。」「遊ぶ約束ができないから。」と、友達との話が多かったです。夏休み明けの初めの日は、「久しぶり。」「元気だった。」と大騒ぎでした。担任としても、そんな関係性が学級でできたことはとてもうれしかったことを思い出しました。

冒頭の子も、友達と会えなくなるのがさみしいのかもしれない。しかし、友達としばらく会わずにいることもさらに友達の存在のよさや大切さを感じる機会にもなると思います。

私自身は、子どものころ、両親が商売をしていたので、なかなか一緒に過ごすことはできず、夏休みはあまり好きではなかったように記憶しています。それでも何とか時間を作ってくれて一緒に過ごしたことを今でも覚えています。

長い夏休み、親子の関係性を見つめ直すのによい時期でもあります。ご家庭でお子さんとゆっくりと過ごす時間を取り、お子さんの話を聞いたり同じ体験をしたりしてみてください。

さて、今年の夏休みに入る直前は、40℃超えの暑さを記録することが各地であり、猛暑続きでした。今年は一転して、日照時間の少ない夏となっています。夏休みには、太陽が照り付ける夏らしい日が訪れることを願いつつ、災害や事故がないことを祈ります。

4月からこれまで、子どもたちが、元気に大過なく過ごすことができたことは、保護者の皆さま、地域の皆さまのおかげです。本当にありがとうございます。また、夏休み明けもどうぞよろしく願います。